

持続・継続な取り組み

地域の誇りを確認・発信プロジェクト

甲良町商工会女性部

女性部の基本理念と県女連のビジョンのもと 無形の歴史的資源である地域にまつわるお話を次世代へ語り継いでいきたい、わが町自慢を発信してほしいという想いが形になった「絵本」

これまでの4冊を作る過程で、知らなかったことに触れ、町に愛着が芽生えてきました。

お菓子などの土産品のように、店頭に並べてもなかなか購入いただけるようなものではなく、経済効果を問われると困惑する地味な活動ではありますが、地域の調査・研究にはじまり、いかに伝えるかと模索完成までの道のりはまさに「産みの苦しみ」なのでその分出来上がりは感無量の喜びです。

長い月日でありましたが、徐々に活動が内外に認められつつあります。今年も、新聞・TVとメディアにも立て続けにとりあげていただきました。5冊目完成も間近です。地域に根付いた女性部活動として自信をもって取り組んでいきたいです。



TVに取り上げていただきその影響もあり、町民の方々からお声かけいただける機会も増えました。
地域を救うため私財を投じた兄弟の心温まるお話が出来上がりました。



このお話は

酬いられるを期待せぬ 愛情と献身

跡継ぎがいなかったこの二人についてほとんど資料もなく調査にてこずりましたが

努力を惜しまず働いた
驕らず つつましやかに
打算なく 精一杯生きた

その生きざまが、わかってくるたびに どうしても今伝えておかななくてはという思いが強くなりました。

この人たちのおかげで残された建物などは健在するのにひと昔まえに銅像、墓地に石碑がたてられましたが現在はこの二人のことを正確に知る人もいない状況です。

私たちの伝えたいことは毎回物語の中にあります。ストーリーごとに違いますが、基本は人としてあるべき姿です。SDGsの目標にはほど遠いですが約束を守る・自分だけでなくみんなを考えるなど基本は「人」ではないでしょうか

コロナ禍で、交流もままならない昨今ではありますが
それでも人のつながりは大切にしていきたいと
地元の養護学校さんのお力をかりて役員を中心に
町を明るく と 部員全員で花いっぱい活動を
しています。



生徒さんから種まきや草取りの仕方を教わりながらの作業
あとは任せて！ と立派に育てて下さり苗が届きます。
各々が鉢植えをして、部の活動を示すマスコットをつけて
地域の目にとまる場所に配置します。



この春 マスコット人形に
マスクを着け感染予防対策の啓発
そしてその土台に我が部会の
SDGs の取組を表示しました
私たちの目標は、
すべての人に健康と福祉
住み続けられるまちづくりです。

人口減少や高齢化がすすむ町ですが、地域に愛着と誇りをもって
まず自分たちが地域を知り、その良さを語り、伝え 発信する
地域のふれあいを大切にし、持続的な活性化を心掛け、微力ながら
いってみたい・住んでみたいと思ってもらえるようなまちづくり
災害が起きてもだれひとり取り残さないようなネットワークなど
町ぐるみの取組の一環を担えたらと活動をしていきます。